

令和6年度 第1回栗東自然観察の森運営委員会会議録

◎ 日 時 令和6年 8月 2日(金) 10:00～11:20

◎ 場 所 栗東自然観察の森、研修室

◎ 出席者

〔運営委員〕 大谷委員、岩井委員、伊勢村委員、竹瀝委員、飯村委員
奥村委員、林委員

〔欠席委員〕 朽木委員、横井委員、中井委員

〔教育委員会〕 今井教育長、

〔事務局〕 太田教育部長、川津所長、松田副所長、北野観察指導員 出口観察指導員

1. 開会 司会進行・・・川津所長

2. 市民憲章唱和・・・朗読

委員会の公開について

「栗東市附属機関等の会議の公開に関する要領」に基づき説明
会長は現在未選出のため事務局から委員会にはかる。

「公開する」ことに全員了承。この決定は今後有効となる。
本日の傍聴者なしを報告する。

3. 教育長挨拶

4. 委員紹介及び委嘱状の交付

出席委員7名及び欠席委員3名の紹介
事務局紹介

5. 協議事項

(1) 会長・副会長の選出について

(委 員)・事務局案があればお願いします。

(事務局)・会長に伊勢村委員、副会長には飯村委員を提案させていただきます。

(全委員)・事務局案に賛同します。

(事務局)・ただ今、ご承認いただきましたので会長に伊勢村委員、副会長には飯村委員
が選出されました。よろしくお願いします。ここで伊勢村会長からご挨拶を
お願いします。

(会 長)・伊勢村会長就任挨拶

これより会長が議事進行

(会 長)・それでは、協議事項(2)の令和5年度事業報告について事務局の説明をお願いします。

(事務局)・令和5年度事業報告について
(資料 1P～4P 説明)

(会 長)・これより質疑にはいります。

(会 長)・質問や意見はありませんか。ないようですので、協議事項(2)について了承
いただいたものとして処理させていただきます。

(会 長)・協議事項(3)の令和6年度事業計画について事務局説明をお願いします。

(事務局)・令和6年度事業計画について
(資料 5P～9P 説明)

(会 長)・これより質疑にはいります。

(委 員)・ポスターの公共施設などへの掲示で、例えば、手原駅や栗東駅、学校とかいろいろなところにされていますが、もっと身近な地域、要するに、広報配布時にチラシを織り込むとかどうでしょう。安養寺東区だけでも結構枚数が必要にはなりますが。それが無理なら、各自治会のいろいろな掲示場に貼ることができれば、もっと身近に、市内からの来客数が増えるのではないのでしょうか。

(会 長)・このご意見に対して事務局どうでしょうか。

(事務局)・貴重なご意見ありがとうございます。森のPR活動については、事業計画で
ご説明しましたようにこれまでも、いろいろなご意見をいただきながら活動
してきました。フェイスブックやインターネット、そして各ポスター等で何
とか1人でも多くの方にこちらをご利用いただけるよう取り組んでいるところ
でございます。今、言われました地域に密着した施設の掲示場につきまし
ては検討させていただきたいと思います。

(会 長)・ありがとうございました。他にございませんか。

(委員)・先ほどの令和5年度の事業報告の来園者の推移のページですが、平成29年そして令和5年について、県外なり、或いは一般の方の来園者が増えているのは、トヨペットさんとかトヨタモビリティさんのイベントの影響が大きいと説明がありました。確かに数値を見るとはっきりしていると思います。このように、観察の森の自主事業以外に企業さんとか自然観察の民間団体を受け入れてイベントをすることで自然観察の森の価値や良さをいろんな方にわかっていただける。このように口コミで来園者数が増えていくかなと思います。

また、今年度については、トヨタモビリティさんのイベントはあるのか教えていただけたらと思います。

(会長)・このご意見とご質問に対して事務局どうでしょうか。

(事務局)・企業さんのイベントは大変大きな力があるなど実感しました。この観察の森のイベントは、運営方針で申しましたように自然環境の教育的な場であることから自然保護とかいろいろなことに繋がるようなことが大前提であると同時に、やはり一人でも多くの人に来ていただく使命があります。こういうことから昨年はにじいろレイク探検宝探しに協力させていただきました。

また、一旦協力した施設は連続しては難しく数年の間隔が必要ということでした。来年以降、協力のご依頼があるのかなと思っております。よりまして、今年度はそういった企業との協力したイベントはこの観察の森ではございません。ただ、今年度も滋賀県内で宝探しのイベントが、8月から10月の三か月間実施され栗東においては金勝山周辺が対象になっているそうです。

(会長)・他にございませんか。

(委員)・民間というキーワードが気になったので、昨年のにじいろレイク探検宝探しイベントの会場にここになったことから伺います。企業からここを会場にしたいと依頼があり以前に受け入れた実績があったので昨年も受け入れられたとのことですが、今後、ほかの民間企業さんが、この観察の森でなにか催しをしたい旨の申し出があった際の、場所提供やA・B・Cのコース、広場の提供などの可能性はあるのでしょうか。

(事務局)・企業が直々この観察の森を使ってという申し出はございません。現状においては、設置管理条例によって遵守事項とかがありますのですぐに返事することはできませんが、ご依頼があったうえでその都度、どこまで協力できるかできないかを判断しながら対応していきます。頭からすべて受けますよと言

いたいところではありますが、観察の森本来の目的や環境的な問題も含めて考えていかなければならないと思っております。

(会 長)・他にございませんか。

(委 員)・情報提供になりますが「やまのこ事業」で使われている森林散策路があり、それを使わせて欲しいと森の未来館に多くの団体さんからの問い合わせあります。しかし、やまのこ事業用でありまた、さほど整備もされていないので一般開放していないとお伝えしています。その点、この観察の森は、立派なクイズラリーまでついたすごい散策路があるので、そういう団体さんへこの各コースの紹介、認知が広まると需要はきっとあると思います。それは、企業の方と言うよりは、自治会の児童、児童館、子ども会、民間のスポーツクラブさん。こういうところが、夏休みのレクリエーションをしたいという形で需要があると思います。

(事務局)・具体的な例示をいただきありがとうございます。このコースを使つての自然観察とかそういった自然に触れ合うイベントを通じてこの観察の森の活用は、大いに前向きに考えて歓迎することと思います。また、問い合わせがあればこの観察の森の紹介をしていただければありがたいと思います。

(会 長)・委員にお聞きしますが、金勝の山の散策路の申し込みがあっても受け入れられないということでお断りされた時に、ここの観察の森の散策路を紹介されたりはしておられたのですか。

(委 員)・ご紹介はしておりますが、未来館の研修室や周辺のアドベンチャーとあわせて使えるかとの問い合わせが多いので結果として、たぶんこちらに来られているのはないようです。ただ、クイズラリーができる場所が市内にあるということを知っていただければ、その団体の来年の事業計画とかに入れてもらえるのかなと思います。

(会 長)・わかりました。ありがとうございます。

(事務局)・貴重なご意見ありがとうございます。協働という意味で民間との連携というのは、今後の取り組みで来園者の増加を目指すため、新たな利用という部分での発掘になり非常に大事な事かなと思っています。ただ、先ほど申しましたように丸々の民間的な営利的な部分のみとなると条例に抵触するところもありますが、そういうところをできるだけ開放するという視点も必要だと

思います。条例の範囲で受けられるところは前向きに受けていったらいいと思います。先ほど、委員から提案のありました自治会、児童館、子ども会、学校とかやまのこ事業とかのちょっと公共性のあるような取り組みについては大いに連携していける形がとっていければと思います。また、地域支援という部分での協働という視点で今後前向きに取り組んでいける要素はあるのかと考えております。

(会 長)・他にございませんか。

(教育長)・今のことに関連してなのですが、ここに来る前に市長とともに歴史民俗博物館に行ってきました。この目的は、市のいろいろな施設をまわり現場の声をきくことにあります。その時に市長が、今までの既成概念にとらわれずにもっといろんなことに有効活用できるよう独自のいろんなことを考えていったらどうかという話を先ほどもされていまして。この観察の森につきましても今はできないが将来はこういうようにできればとか議論いただき意見をまとめていただければと思います。

(会 長)・ご意見ありがとうございました。他にございませんか。

(委 員)・来年、滋賀県で国スポ・障スポが開催され栗東市の体育館でレスリングが開催されます。ここに全国から結構な数の方々が集まってこられます。そこでこの自然観察の森を憩いの場所としてPRしたらどうかと思います。

(会 長)・事務局どうですか。

(事務局)・貴重なご意見ありがとうございました。まさに絶好のPRする機会でありますので少しでもできるように考えていきたいと思っています。

(会 長)・他に質問や意見はありませんか。ないようですので、協議事項(3)について了承いただけたものとして処理させていただきます。

6. 報告事項

(会 長)・それでは、次第6の報告事項 令和6年度 第1四半期来園者数及びイベント実施状況について事務局説明をお願いします。

(事務局)・令和6年度第1四半期来園者数及びイベント実施状況について

(資料 10P～14P 説明)

(会 長)・ありがとうございました。ただいまの説明内容についてご質問等ありましたらお願いします。

(会 長)・特にないようですので、この報告事項は終わらせていただきますが、ここで次第には記載されていませんが事務局から追加で報告事項があるということです。事務局から追加の報告事項の説明をお願いします。

(事務局)・7月27日に市内在住の方から自然観察の森に依頼文書がありました件について報告します。内容は、安養寺地先の椿山古墳の横の敷地に生えているウマノスズクサの移植についてであります。お手元に配布しました追加資料で説明させていただきます。

(資料で説明)

今後、森への移植について前向きに協議検討しそのかたへ返答させていただこうと考えております。その結果については、第2回目の運営委員会で報告させていただきます。

(会 長)・この追加報告について質問や意見があればお願いします。

(委 員)・ウマノスズクサはつる性の植物でしてつる性の植物は除草対象になりやすいです。また、芽が出たとしても大きくなる前に枯れてしまうことがあります。ジャコウアゲハが食草としてこれを食べるのですが食べる間もなく減っていくのでジャコウアゲハを保全するためにもウマノスズクサが大事なのです。このウマノスズクサは近隣では貴重植物としてレッドデータブックに載っている県もありますが滋賀県はまだなっていません。しかし、滋賀県でも常に検討にあがっている植物です。栗東市においてこの植物を私が把握しているのは大宝神社、昨年生育して花が咲いているのを確認しています。あと1か所はこの自然観察の森です。梅林の紐で囲っているところです。ここが昔からあったどうかわかりませんが、あったとすれば自生地として残ってきたということです。今回の椿山古墳のウマノスズクサが現地保存できないなら生育に適した場所に域外保全する必要があると思います。ぜひこの状況を把握したうえでそして今生えている場所の環境確認もしてウマノスズクサの保全に取り組んでいただけたらありがたいなと思います。よろしくお願いいたします。

(事務局)・貴重な発言ありがとうございます。自然観察の森にはウマノスズクサが自生

している箇所がございます。残念ながら森がうっそうとしていてその場所も日当たりが悪くて、今は養生していますがなかなか増えない状況です。自然観察の森開業にあわせて移植されたようですが、それから細々と今日まで続いているということになります。今回の自然観察の森への移植場所については、もう少し日の当たる場所がいろいろなことを考慮して考えていきたいと思えます。

(会 長)・ありがとうございます。ジャコウアゲハも稀少種の蝶なんですかね。

(委 員)・そうです。

(会 長)・ここの自然観察の森にあるウマノスズクサにはジャコウアゲハがおりますか。

(事務局)・この7年間観察したところ姿はみておりません。

(会 長)・椿山古墳のところにはいるんですね。

(事務局)・蝶なので羽があるのでここへ飛んできてもいいと思いますがやっぱり局所的になります。

(会 長)・この資料の中の卵とか幼虫の写真は現地の椿山古墳で撮られたものですか。

(事務局)・そうです。実際にいるということです。

(会 長)・ウマノスズクサを移植するとこのジャコウアゲハの行き先はどうなりますか。

(事務局)・現実はこの写真に示されたようにウマノスズクサが駆逐されようとしています。この場所の蝶が生き永らえたとしても、卵を産むための食草がございませんのでいずれにしてもそこで死滅してしまうことになります。

(会 長)・移植に関してこの場で賛否をとるのですか。事務局どうですか。

(事務局)・自然観察の森といたしましてこういった地域性のある植生でございますので、依頼があったという報告と、それについて検討したうえで前向きに返事させていただき移植をしていきたいということを踏まえての報告と思っております。

(会 長)・基本的には移植を受け入れる方向ですね。

(事務局)・そういう方向も含めて報告させていただき一度この場で皆様のご意見をいただいてどうしても何かネックになるとか、条件を付す必要があるならご意見をいただきたいと思いますっております。

(会 長)・移植につきましていかがですか。ご意見ございますか。

(委 員)・移植に関しては基本的に賛成です。滋賀県には植物や蝶に詳しい方がたくさんいらっしゃいます。移植が決まったら蝶の専門家にどんなところにウマノスズクサを植えたらジャコウアゲハが産卵しやすいかを問い合わせながら移植していただけたらよいと思います。単に植えればよいというのではなく蝶が来やすいところに植えていただくこと。大津にある「叶匠寿庵・寿長生の郷(すないのさと)」に蝶の専門家が植えましたところ幼虫だらけになりました。そういった例もあるので、専門家に問い合わせながら移植場所を決めていただくと無駄にならないかと思います。

(会 長)・ご意見ありがとうございます。みなさん移植に関して異論はございませんか。

(委 員)・私は、昔から生えていた植物を全部根こそぎとってしまい植え替えることはどうかなと思うのですが。

(事務局)・椿山古墳を管理されている方は、資料の写真のようにすでに防草シートが貼られてもう駆逐されようとしている状況です。ですので、防草シートの下に残った、光が当たる隙間からこの葉が出ている写真がございましたが、そこに残っている根をちょっと移植させていただこうという話であります。

(委 員)・了解しました。ありがとうございます。賛成いたします。

(会 長)・他にご意見ありませんか。特にないようですので、この報告事項は終わらせていただきます。

7. その他

(会 長)・次第7 その他 事務局から連絡事項がありましたらお願いします。

(事務局)・1点目は、報酬の支払いについてです。後日、口座に振り込みます。2点目

は次回の委員会の日程についてです。次回は、年明けの2月頃を予定しておりますのでご出席くださいますようお願い申し上げます。以上です。

(会 長)・ありがとうございました。以上で協議事項・報告事項・その他を終了しました。議事の進行について委員皆様に協力いただきありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返します。

(所 長)・会長、進行ありがとうございました。

次第8の閉会につきましては飯村副会長よりご挨拶をお願いします。

8. 閉会

飯村副会長閉会の挨拶

ウマノスズクサとジャコウアゲハ

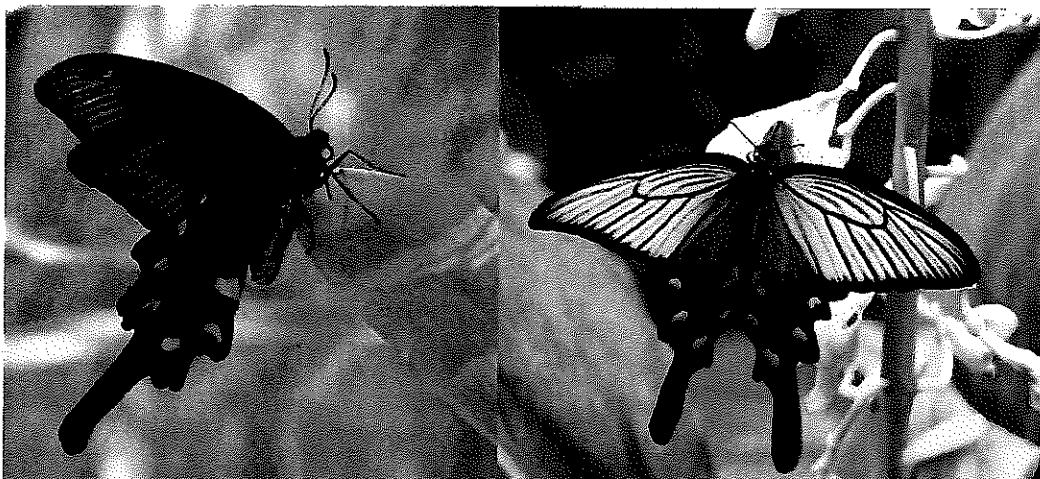
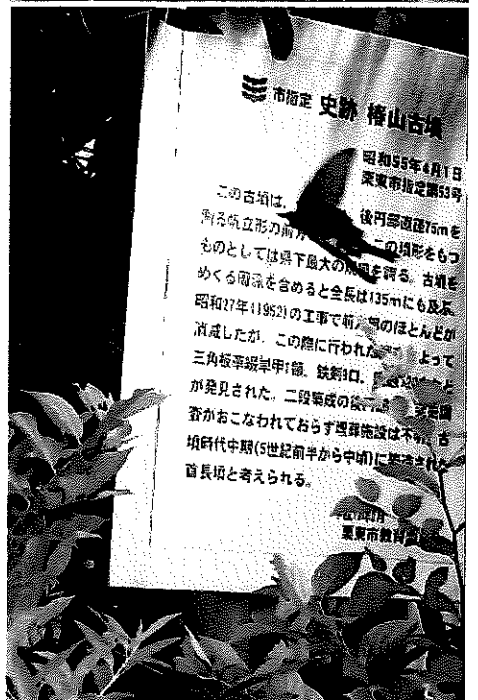
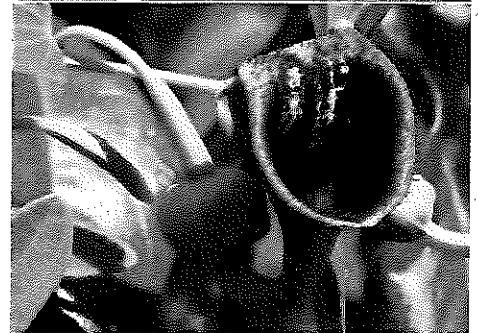
ウマノスズクサ

実が馬につける鈴に似ているから、この名前が付けられた。

ジャコウアゲハの食草として知られている。
長い地下茎があり、冬は地上の上は枯れる。
河原、畑の脇、土手などに生えるが、全国的に数が少ない。

ジャコウアゲハ（麝香鳳蝶）アゲハ蝶の仲間
幼虫はウマノスズクサ類の葉を食べる。オスが
発する匂いがジャコウジカの麝香に似ている。

食草が減り、蝶の数が減少したことから
各地で保全活動が行われている。



たまご



幼虫



さなぎ



2024. 07. 04

